

第10回山岳科学学術集会・第29回「野生生物と社会」学会合同大会

(MSWH2024)

第二報

2024年12月13日(金)～12月15日(日)、静岡大学静岡キャンパスにて、下記の通り第10回山岳科学学術集会・第29回「野生生物と社会」学会合同大会(MSWH2024)を開催します。ふるってご参加ください。

1. 大会ウェブサイト

<https://sites.google.com/view/mswh2024>

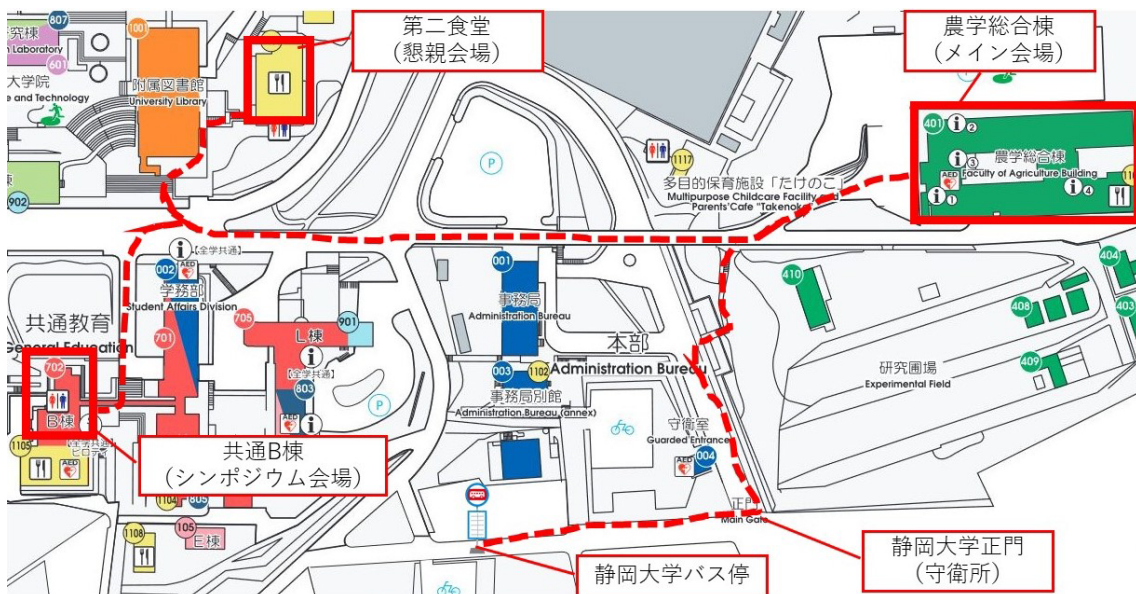
最新情報は大会ウェブサイトに掲載されます。必ずご確認ください。

2. 会場(静岡大学静岡キャンパス)

メイン会場：農学総合棟

公開シンポジウム：共通B棟

懇親会：生協第2食堂



3. 各種締切等一覧

日時	
9月30日 23:59	テーマセッション企画提案

10月18日	企業協賛・広告・展示申込
10月27日	一時保育支援申込
11月1日 23:59	ポスターセッション・口頭発表・テーマセッション個別発表要旨登録
11月1日 23:59	大会参加・懇親会申込（早割適用）
12月13日	大会会期開始
12月14日	大会・懇親会
12月15日	大会・公開シンポジウム

4. 参加申し込み

<https://sites.google.com/view/mswh2024>

から、ウェブフォーム（Peatix）より大会参加申し込みと参加費の支払い（チケット購入）を行ってください（クレジットカードやコンビニ支払いができます）。大会当日の決済もPeatixを通じて行います（大会受付での現金の取り扱いはありません）。参加者名簿に記載されるのは早割申込者のみです。なお、決済時期によって大会参加費が異なりますのでご注意ください。領収書はウェブ（Peatix）から発行されます。大会事務局による手書きの領収書は決済システムの仕様上発行できませんのでご了承ください。

【「野生生物と社会」学会会員】

決済日	11月1日まで（早割）	11月2日～12月12日（直前）	12月13日～12月15日（当日）
正会員	5000円	6000円	7000円
青年会員	4000円	5000円	6000円
賛助会員	5000円	6000円	7000円
フォーラム誌会員	5000円	6000円	7000円

※環境社会学会との連携協定により、環境社会学会の会員は正会員価格で参加登録ができます。

【山岳科学メンバー】

※筑波大、信州大、山梨大、静岡大の山岳科学学位プログラム、山岳科学教育プログラム、山岳流域研究院所属の学生と担当教員、およびその教員の指導学生。

学位プログラム内の行事のため参加費は無料ですが、ウェブフォーム（Peatix）から参加登録（チケット取得）は必要です。

【非会員】

「野生生物と社会」学会の会員や山岳科学メンバーではない方の参加費は以下の通りとなります。（事前に「野生生物と社会」学会の会員申し込み（<http://www.wildlife-humansociety.org/nyuukai/nyuukai.html>）があれば会員価格になります。その場合も決済日にご注意ください）

決済日	11月1日まで（早割）	11月2日～12月12日 （直前）	12月13日～12月15日 （当日）
非会員	7000円	8000円	9000円

5 発表申し込み

ポスターセッション、テーマセッション、口頭発表があります。いずれも **会場での演者は参加申し込みが必要です**。また、ポスターセッションおよびテーマセッション企画者は山岳メンバーおよび「野生生物と社会」学会の青年会員・正会員のみ、口頭発表の筆頭演者は山岳メンバーのみです。

- ・ポスターセッション（PS）：A0 サイズまでのポスターを用いた発表。コアタイムではポスターの前で報告が必要です。
- ・テーマセッション（TS）：90 分間の時間枠において提案されたテーマに沿った複数の口頭発表からなるセッション。
- ・口頭発表（OP）：単独のテーマについて行われる口頭発表。

(1) ポスターセッションおよび口頭発表

11月1日（金）23：59 までに参加申し込みの上、大会サイト（<https://sites.google.com/view/mswh2024>）の要旨登録用フォームから登録してください。個人または同じグループ（複数著者）による発表は1つまでとします。**フォームに登録した後の内容の変更や訂正は認められませんので要旨登録前に必ず内容を確認してください。**

青年会員および山岳メンバーの学生を対象にしたポスター賞を設けます。ポスター賞の審査に応募する方はフォームから選択してください。事前に申し込みをしないと審査対象にはなりません。なお、ポスター賞の発表は12月14日（土）の夜に開催する懇親会で行われます。

(2) テーマセッション

a. テーマセッションの企画責任者は**9月30日（月）23：59** までに所定の書式に企画内容の要旨、報告者とタイトルを記入して、

MSWH2024@gmail.com

にメールで申し込みをしてください。原則として、提出以降の企画の変更は認めません。本大会の最大開催可能セッション数は12です。企画応募が多数の場合や類似した内容の企画提案があった場合などは実行委員会にて選考し、テーマセッションの合同開催やポスター発表への変更などの調整をお願いすることがあります。

b. テーマセッションの採択結果は **10月7日（月）** を目途に企画責任者に通知します。

c. 採択されたテーマセッションについては、**11月1日（金）23:59** までに各演者の要旨を大会サイト (<https://sites.google.com/view/mswh2024>) のテーマセッション個別要旨用のフォームから登録してください。**フォームに登録した後の内容の変更や訂正は認められませんので要旨登録前に必ず内容を確認してください。**

6. 懇親会

12月14日（土）18:00より静岡大学生協第二食堂にて懇親会を行います。

<https://sites.google.com/view/mswh2024>

から、ウェブフォーム (Peatix) より懇親会参加申し込みと参加費の支払い (チケット購入) を行ってください (クレジットカードやコンビニ支払いができます)。大会当日の決済も Peatix を通じて行います (大会受付での現金の取り扱いはありません)。なお、決済時期によって懇親会参加費が異なりますのでご注意ください。

決済日	11月1日まで (早割)	11月2日~12月12日 (直前)	12月13日~12月14日 (当日)
山岳・学生	2000円		
山岳・教員	5000円		
学会・青年会員	4000円	4500円	5000円
学会・正会員	5000円	5500円	6000円
学会・賛助会員	5000円	5500円	6000円
学会・フォーラム誌会員	5000円	5500円	6000円
大会協賛企業	5000円	5500円	6000円
非会員	6000円	6500円	7000円

7. 公開シンポジウム

山から見た流域のリスクマネジメント
—経済・社会活動のなかでの持続的な自然環境管理—

近年、気候変動や人間社会の変化を背景に、シカなどの野生動物の個体数増加に伴う生物多様性の喪失や極端豪雨に伴う大規模土砂移動の発生など、山地では様々な問題が顕著化している。これらの問題は、上流の山岳域の自然環境に影響を及ぼすだけでなく、中山間地における農業・林業被害や、土砂災害の発生、ダム堆砂などの河川施設への悪影響、海岸線の後退につながり、下流の流域で暮らす人々の経済活動や暮らしにも影響をおよぼす。このような問題を解決するためには、適切な森林管理や、野生生物の個体数調整、防災対策の実施など、人々による自然環境の管理が必要とされる。

求められる自然環境の管理の方法は、気象環境や地形・地質、生態系のタイプ、上流と下流の連結性、影響のおよぶ人間活動の種類や密度などにより、地域や空間スケールごとに異なる。しかしながら、地域やスケールの特性に応じた自然環境の管理は十分に行われているとはいえない。また、人間社会よりもはるかに長い時間スケールをもつ自然環境の管理を地域の人々の経済・社会活動、公共政策のなかに組み込むことができなければ、持続的な労力や経費の確保は困難である。本シンポジウムでは、山地に関するパネリストによる話題提供を行うとともに、自然環境と社会・経済の関わりを分野横断的に話し合うディスカッションを行うことで、山地から流域が有する課題の解決策を検討していく。

パネリスト 今泉 文寿（静岡大学，山岳流域研究院 研究院長）

八代田 千鶴（森林総合研究所関西支所，「野生生物と社会」学会 会長）

上條 隆志（筑波大学，生命環境系・自然保護寄付講座）

コメンテーター 横田 宏樹（静岡大学，山岳流域研究院 副研究院長）

コーディネーター 富田 涼都（静岡大学，「野生生物と社会」学会 副会長）

8. 企業協賛・企業広告・展示ブース

大会案内資料（冊子）、要旨集（電子媒体のみ）への広告掲載、および展示ブースは以下の区分に基づいて、**10月18日（金）**までに、所定の書式に記入の上

asari[at]obihiro.ac.jp（担当 浅利）

にメールでお申込みください。賛助会員には、広告掲載等に割引が適用されます。お支払いは、実行委員会担当者よりご連絡します。

	賛助会員	協賛企業
--	------	------

協賛金	無料	1口協賛：50,000円 2口協賛：100,000円
大会参加費	1口につき1名の参加費が無料となります。それ以上の参加者には、正会員の価格を適用いたします。	
要旨集への企業名掲載	無料で掲載します。	
要旨集への広告掲載	賛助会員： 1ページ無料掲載 2ページ以降追加料金： 1口賛助会員：5,000円 2口賛助会員：2,500円	1口協賛：1ページ無料掲載 2口協賛：2ページ無料掲載
展示ブース	1口賛助会員：10,000円 2口賛助会員：5,000円	1区画無料で使用できます。

9. 子育て中の大会参加支援（一時保育支援）

子育て中でも大会に参加しやすくなるよう、2種類の託児支援を行います。利用可能なのは山岳科学メンバーと「野生生物と社会」学会の学会員です。発表の有無は問いません。

- ①静岡キャンパス内の施設を用いた一時保育
- ②自宅等の周辺での一時保育サービスの利用補助

1人のお子様について同じ日で利用できるのはいずれか一方ですが、別日であれば両方のサービスの併用は可能です。どちらも申込期限は **10月27日（日）** となりますので、ご利用希望の方はお早めにお申し込みください。

①静岡キャンパス内の施設を用いた一時保育

<利用可能期間>

2024年12月13日（金）12：00～18：00

12月14日（土）08：00～20：00

12月15日（日）08：00～15：00

<対象>

生後4ヶ月を経過した乳児から小学校6年生までの児童

<利用料金>

1人1日あたり2000円(予定)

※利用者数やお子様の月齢・要留意事項などによって変動する可能性があります。

<申込方法>

a. 担当のメールアドレスに
iyukino[at]waseda.jp (担当 岩井)

10月27日(日)23:59までに以下の内容をお知らせください(この〆切に限らず、早めのご連絡を歓迎いたします)。

- ・連絡先のメールアドレス
- ・参加者(保護者)の氏名
- ・利用者(お子様)の氏名
- ・お子様の生年月日
- ・性別
- ・一時保育の希望日時・時間帯
- ・アレルギーの有無
- ・その他の既往症や留意すべき事項や要望

b. 申込受付後、改めて当日の準備や支払いなどの詳細を連絡します。

②自宅等の周辺での一時保育サービスの利用補助

参加者がお住まいの地域周辺等において2024年12月13日(金)～15日(日)に利用した一時保育料金について、自費負担額の一部を会期後に口座振り込みという形で補助いたします。各一時保育サービスへの申し込みは参加者各自でお願いいたします。

<補助額>

補助額の上限は子ども1人あたり5,000円/日とします(例:子ども2人を2日間の場合、上限は子ども2人×5,000円×2日=20,000円)。その上限内において実際にかかった料金の半額までを補助いたします。利用希望が想定を超えた場合は補助額が減額等となる可能性があります。

<申込方法>

a. 担当のメールアドレスに
iyukino[at]waseda.jp (担当 岩井)

10月27日(日)23:59までに以下の内容をお知らせください(この〆切に限らず、早め

のご連絡を歓迎いたします)。

- ・参加者の氏名
- ・参加者の参加カテゴリー（山岳メンバー／「野生生物と社会」学会員）
- ・お子様の氏名
- ・お子様の年齢（乳児は月齢）
- ・利用希望の日時と利用料金の概算

b. 事後の書類提出

大会終了後、12/22(日)の 23:59 までに下記4点または3点をメールにてお送りください。

参加者の氏名

託児利用内訳(日数、人数、時間)がわかるもの

領収書の PDF または画像ファイル（2 と共通の場合は併せて 1 点で可能です）

国内の振込先口座情報

10. 会場内の飲食・昼食について

ポスターセッション、口頭発表、ポスターセッションが行われる教室内の飲食は禁止されています。屋内での飲食は指定された休憩スペースでお願いします。なお、14日と15日は生協食堂が営業していませんので、昼食の調達は各自でお願いします。会場近くにコンビニエンスストアはありますが、事前の調達をお勧めします。

11. 会場へのアクセス等

大会ウェブサイトをご覧ください。

<https://sites.google.com/view/mswh2024>

※公共交通を利用してください。参加者用の駐車場はありません。